

読んでみよう 解いてみよう さん太のワークシート

ゲームの腕を競う「eスポーツ」の大会を西粟倉村の中学生が企画、運営しました。記事を読んで、質問に答えましょう。

西粟倉の中学生 大会を初企画



12月27日、あわくら会館
対戦を楽しむ出場者。大会は今後も継続される。昨年

西粟倉中2年2人が昨年秋、図書館を核とするあわくら会館で職場体験した際、同世代が会館に足を運ぶ取り組みについて図書館司書や村教委職員と議論。さまざまなキャラクターが対戦する人

eスポーツ面白い！

村民同士が世代超え交流
ゲームの腕を競う「eスポーツ」の大会を西粟倉村の中学生が企画した。昨年末、あわくら会館（影石）で開かれた初の大会は幅広い世代が参加して盛り上がった。村教委は、村民の交流を図れる上、子どもたちがゲームとの付き合い方を考える機会にもなることを評価、今後も会館主催行事として大会を継続する。（平田知也）

村教委 主催行事として継続へ

昨年12月27日に開いた大会には、幼児から50代までの村民ら28人がエントリー。経験者と初心者の2部門に分けてトーナメントで競った。バトルの場面はプロジェクターで映し出され、技が決まると、周囲から拍手や歓声が上がった。経験者の部で優勝した西粟倉小5年西岡寛太君（11）は「緊張してドキドキした。友達と一緒に出場して楽しかった」と話した。企画した2人は開会・閉会あいさつ、ルール説明、対戦ごとにコントローラーの消毒を担当した。福井悠斗さん（13）は「人が集まるか不安だったけど、大人も来てくれてよかった。これからも企画に関わっていく」と振り返った。次回は夏休みに行う予定。

6日付、山陽新聞作州ワイド版

Q1 ★★★★★

西粟倉中2年の2人が企画した大会には、どのような人が参加しましたか。見出しや第1、3段落をよく読み、答えましょう。

Q2 ★★★★★

中学生2人は、どうして大会を開こうと考えたのでしょうか。第2段落が参考になります。

Q3 ★★★★★

西粟倉村教委は、大会をどのように評価していますか。第1段落から読み取りましょう。

★の数は問題の難易度を表しています。



eスポーツが注目を集めているね